

協働の環境保全 唐鐘川浄化作戦

住民主体の公共工事？
唐鐘川を救うのは唐鐘人だ!!



出演者

とうがねまちづくり推進委員会

会長

宮木 竜一

副会長

伊津 通

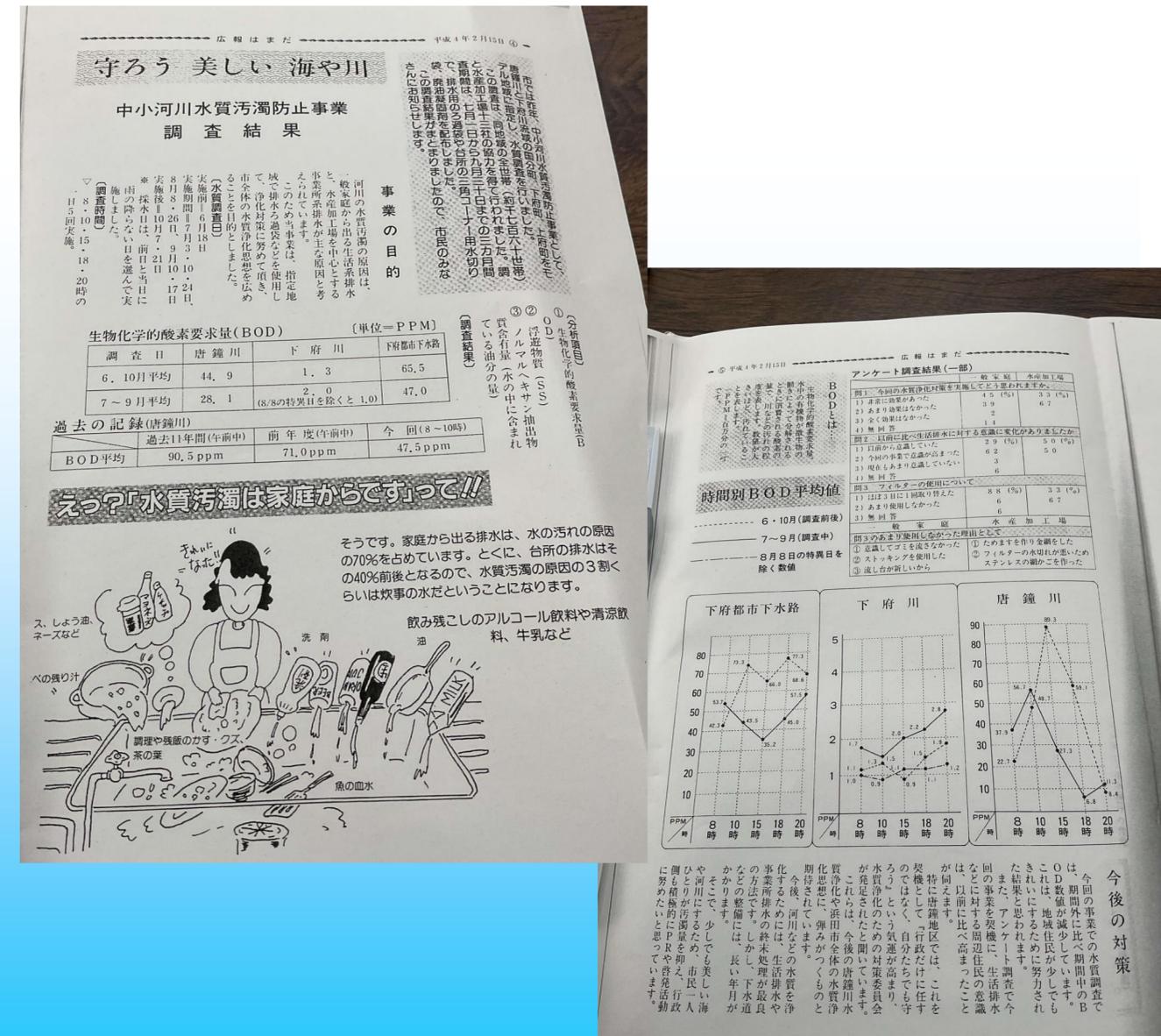
環境保全係 代表

伊藤 明

唐鐘川はどんな川？

恥ずかしながら😓汚い川😱として市報に掲載されたこともあるんですよ😓

- 島根県2級河川 全長 約1.28km
- 昭和58年頃から過去11年間の平均BOD90.5mg/L
- 例えば生活排水がそのまま流れる下水道頓堀川の最悪期の3倍のBOD。



唐鐘川はどんな川？

第一次 立ち上がった住民たち

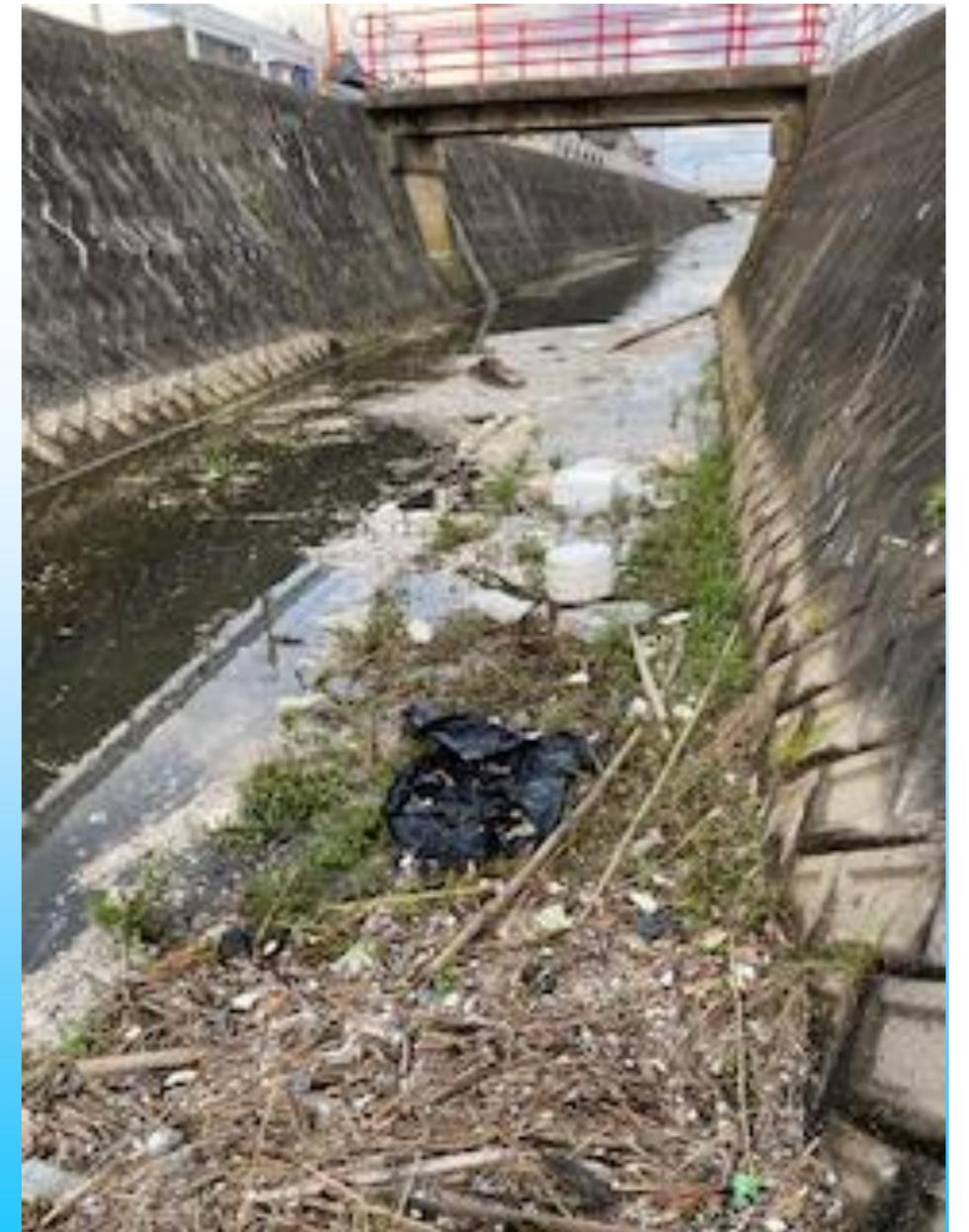
- 平成3年10月 唐鐘川浄化対策実行委員会 設立
構成 自治会 観光協会 漁業組合 PTA など
- 行政への要望活動や全世帯に排水溝用
ストレーナーを配布するなどの意識改革を行なった結果。
- 平成4年には平均BOD71.0mg/Lまで改善された。
- その後、平成17年には公共下水が整備され大幅に水質改善が図られた。
- 平成24年度の調査 唐鐘川下流域 BOD31.0mg/Lまでに改善。



唐鐘川はどんな川？

残念だけど・・・今でも浜田で1番汚い川😱なんですよ😞

- ・ 浜田市が水質調査(BOD)を行う23河川の中
令和5年度BOD5.8mg/L（唐鐘川上流）
- ・ 浜田市河川水質判定結果 23箇所中 ワースト1😞
- ・ 夏場は悪臭😱 冬場は時化のたびに漂着するゴミ😞
- ・ 唐鐘川浄化対策委員会は平成29年頃に委員の高齢化
などで組織の関係性も薄れ、自然消滅状態に😞



唐鐘川を取り巻く実情

どうすることもできない現実

- ・ 平成5年4月に浜田市が水質浄化装置を設置。
- ・ 平成17年には公共下水道整備が行われた。令和3年度時点の接続率約61%
- ・ 先人達の努力で環境は改善された、依然として蓄積ヘドロ等の悪臭は残り続けた。

- ・ 考えられる主な原因

河口付近が海面より低いため、蓄積したヘドロが流れ出ない。
水源となっていた池が埋め立てられたため水量が少ない。

地域で川の環境改善を行政に要望し続けたが
島根県としての見解はこれ以上の改善は望めない。
唐鐘地区としてこれ以上の改善は諦めていた。

唐鐘川の浄化に至った経緯

実施したアンケートから見えてきた課題

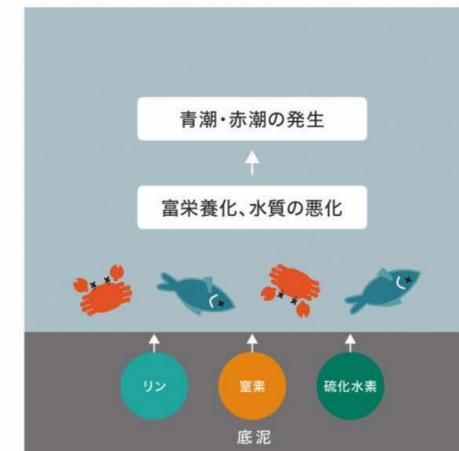
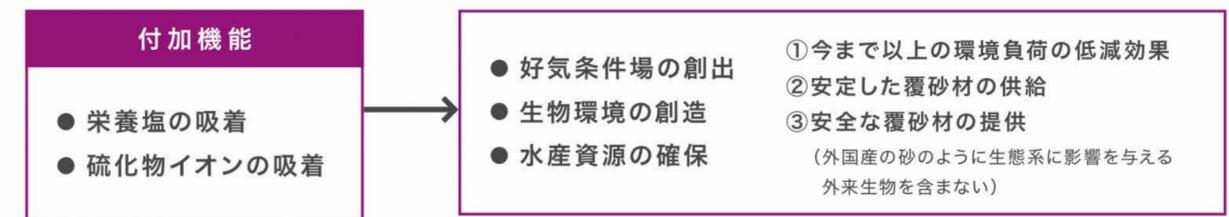
- 令和3年に実施したアンケート調査。
- 対象 唐鐘地区全世帯 694世帯 回答数 551世帯（回答率79.4%）
- 「騒音・悪臭のする場所がありますか？」の問いに対し
- ある121件 ない378 わからない/無回答 52（世帯）
- あるの個別意見(場所)92件 唐鐘川83件 国道/線路沿い 4件 個別7件

唐鐘地区最大の課題が浮き彫りになった。
これを機に諦めていた環境改善の方法を模索し始め
そして、Hiビーズの存在を知ることになった。

Hiビーズとは？

時代と共に進化するテクノロジー

- 中国電力三隅火力発電所から排出された石炭灰にセメントを混ぜてつくられた多孔質な物資。
- ヘドロの臭いの元となる硫化水素を抑える効果があり複数の河川や港湾で必要とされている。
- 水中の栄養分を吸着し酸素を送り出すことで魚や水中生物に好影響を与える。



覆砂工事施工状況



Hiビーズ覆砂後、藻類が繁茂

Hiビーズ導入に至るまで

雲を掴むような構想の始まり

- ・ 令和3年7月頃、Hiビーズの存在を知る。令和3年12月唐鐘自治会を中心とした説明会を実施。この時は自治会主導の事業で検討が始まった。
- ・ 令和4年の自治会役員の改選に伴い事業主体から外れる。
- ・ 令和4年まちづくり推進委員会が主体となり調査開始する。
- ・ 令和5年 福山港への埋設事例を広島大学大学院先進理工系科学研究科がモニタリングした結果を入手。
- ・ 広島県、太田川派川京橋川河川への埋設による効果を確認、
その他導入事例 福山港、宍道湖中海 など
- ・ 唐鐘川の状況改善のため「Hiビーズ」の導入を決定。

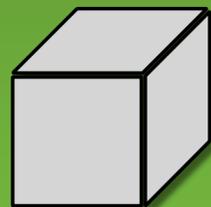


Hiビーズ導入に至るまで

あまりにも非現実的な構想

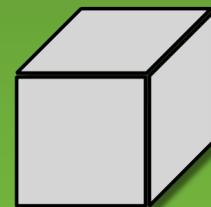
- ・ 石炭灰有効活用グループより2つのプランを提示いただいた
- ・ プランA とりあえず長さ25.0mX幅3.0mに厚み20cmとしてHiビーズ15.0m³を試験的に埋設する（簡易的で人的な力で可能な計画）
- ・ プランB 千畳橋から唐鐘橋までの長さ150mX幅3.0mに厚み20cmのHiビーズを90.0m³を本格的に埋設する。（人的な埋設はほぼ不可能土木業者へ発注する計画。）

1m³(リユースベイ)



長さ1mX幅1m X高さ1m

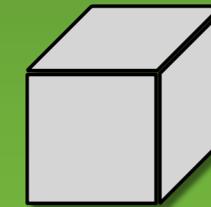
プランA 15m³



=15個分

長さ15mX幅15m X高さ15m

プランB 90m³



=90個分

長さ90mX幅90m X高さ90m

プランBは不可能と思われた！

Hiビーズ導入に至るまで

埋設は誰がするの？

- ・ 財源の課題解決特別事業ではプランBの業者発注の費用は捻出不可。
- ・ 金ない😞知識もノウハウもない😞こんなこと誰も手伝うわけない😞
プランBは計画倒れになりかけていた😞
- ・ しかし、話し合う中でやってみませんか？という意見が出た。
- ・ 理由はピラミッドも人力でつくったんだから！
から始まった。
- ・ 半信半疑ではあったが賛同し手伝ってくれる人も現れた。
- ・ 不確かな要因もあったが、一つづつ解決しながら計画は立てられた。



とうがねまちづくり推進委員会 環境保全係が作業主体を引き受け計画は本格的に進むことになった！

Hiビーズ導入に至るまで

無謀とも言える挑戦の始まり

- ・ 令和6年に紆余曲折を経てプランBで計画を策定。
- ・ 事業費捻出のため浜田市まちづくり総合交付金課題解決特別事業(989,240円)を申請。8月5日に採択。
- ・ 河川管理者である島根県浜田県土木整備事務所に
工作物に関する届出とHiビーズの環境配慮書を申請。
- ・ 中国高圧コンクリート工業株式会社と
とうがねまちづくり推進委員会との間でHiビーズ売買の契約。
- ・ 令和6年11月23日に第一回目のHiビーズの埋設が行われた。



Hiビーズ設置前の河川



Hiビーズ

住民による住民のための公共事業？

第2次立ち上がった住民たち。屈強なおじさん😊

- ・ 事業主体 とうがねまちづくり推進委員会
- ・ 総事業費989,240円 財源 浜田市まちづくり総合交付金課題解決特別事業
- ・ 工期 令和6年11月23日～令和8年3月31日まで
- ・ 埋設したHiビーズ 約 91m³ (令和8年2月時点)
- ・ 工法 人力
- ・ 目標 千畳橋から唐鐘橋の間
- ・ 工事回数 8回 総参加延べ人数 105名
- ・ 参加呼びかけ グループLINE 登録者数24名



唐鐘川浄化対策とは

ちょっと自慢して良いっすか？🤨

- ・ 冬場の作業なので寒いです。水も冷たいし。
- ・ 臭くてヘドロにハマって大変でした。
- ・ 予算がかかるので運搬も自分たちでやってます。

4トンダンプで三隅発電所を6往復したことも

- ・ 少しずつですが臭いが消えています。(周辺住民の声)
- ・ キツイ作業なんだけど、何故か楽しいんですよ😊



この事業で気づいたこと・大切にしていきたいこと😊

- ・ 自分の暮らす町は自分たちでよくしていくという考え方！
- ・ 理屈より行動！やる気があればどうにかなる！
- ・ 失敗を責めない。失敗は成功のもとです！
- ・ 感謝してくれている住民がいること。大きなやりがいになってます😊
- ・ 当事者意識を持って関わる人が1人でも増えたら幸いです。
- ・ 最後まで諦めない気持ち！を伝えてくれたのは

唐鐘の小さな巨人 環境保全係 隊長 伊藤 明



まちづくりは終わらない課題

- 他人事のように捉えている住民が多いこと
- 情報発信力が弱いこと。オッサンばかりでSNSに疎い😊
- 一過性の事業に終わること。次へとどうやってつなげていくか？
- 最大の敵「無関心」をどう克服するか？



次世代の皆さんへ！

こんな人たちも居るのですよ😊

一. こんな無謀とも言えることに挑んだ奴らが居るんだ！

(成功か失敗は？まだわかりませんが😊)

二. 何事もやる前から諦めるな！

三. 失敗しても良いので最後までやりきれ！

四. あなたの努力は必ず誰かが見ているよ😊



最近 Instagramをはじめました。

よかったらフォローをお願いします



[@TOUGANEMACHIDUKURI](#)

ご清聴ありがとうございました。

